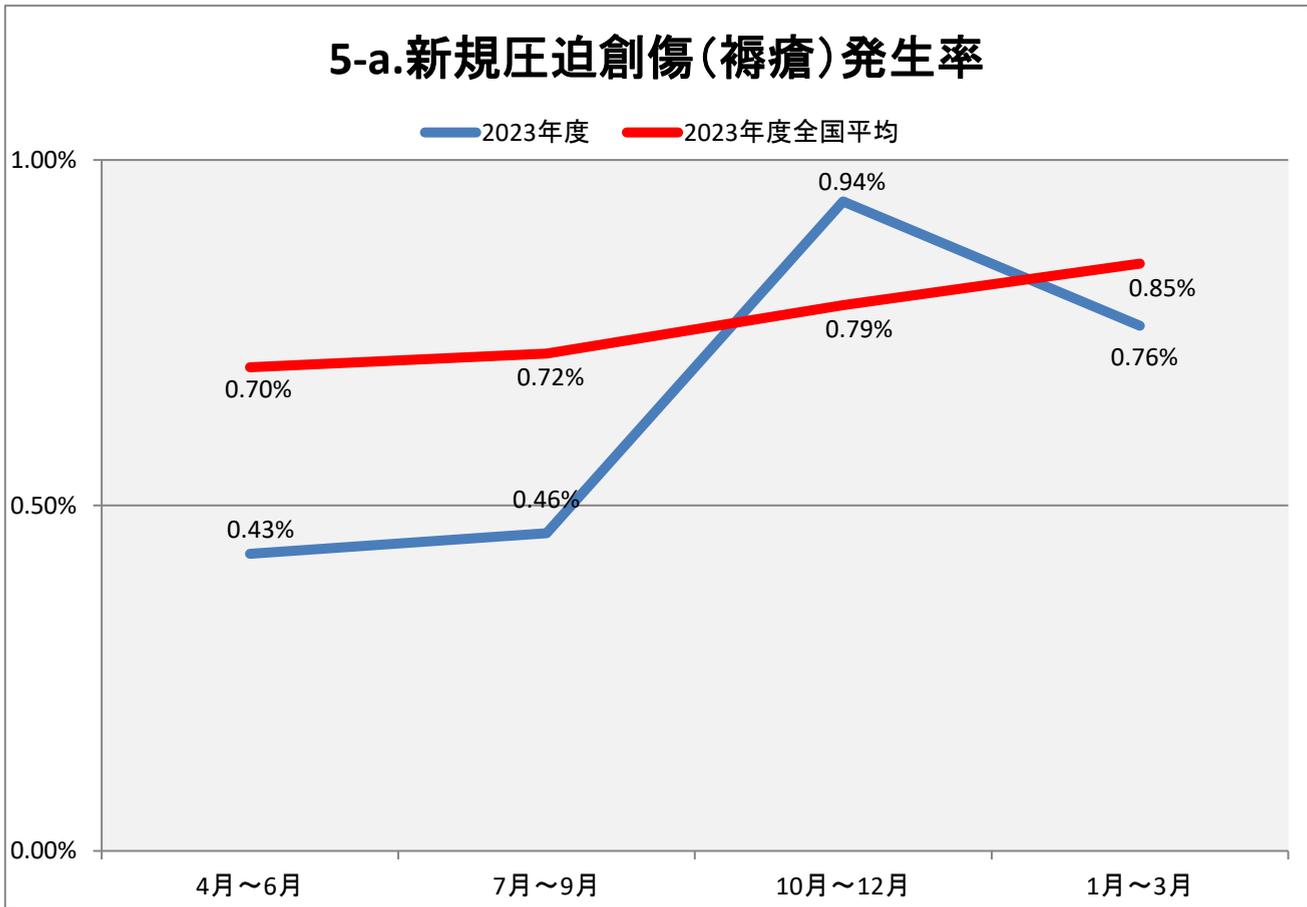


5-a.新規圧迫創傷(褥瘡)発生率

(1)調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2023年度	0.43%	0.46%	0.94%	0.76%
2023年度全国平均	0.70%	0.72%	0.79%	0.85%

(2)指標の説明

褥瘡は、看護ケアの質評価の重要な指標の1つとなっています。褥瘡は患者のQOLの低下をきたすとともに、感染を引き起こすなど治癒が長期に及ぶことによって、結果的に在院日数の長期化や医療費の増大にもつながります。

本プロジェクトの定義は、圧迫創傷の持ち込みや調査期間以前の圧迫創傷の発生に関わらず、入院患者全体のうちどのくらい圧迫創傷が新規に発生しているかを見るもので、圧迫創傷ケアの質を評価するものです。また、持ち込み圧迫創傷率は改善することが一般に困難な指標であり、圧迫創傷を持ち込む新規入院患者が入院患者のうち、どの程度かをみるものです。

(3)定義

分子: 調査期間中にd2(真皮までの損傷)以上の院内新規圧迫創傷発生患者数

分母: 調査期間初日(0時時点)の入院患者数+調査期間に新たに入院した患者数